

## 平成16年度第4回県民活動審議会の概要について

### 1 開催日時・場所

平成16年3月23日(水) 15:00～17:15 山口県庁共用第3会議室(4F)

### 2 出席者

委員 樋口会長 横田副会長 安藤委員 齊藤委員 浦野委員 嶋津委員  
新庄委員 シェルコフ委員 中川委員 永田委員 西山委員 福森委員  
藤川委員 船崎委員 吉岡委員

(17名中15名出席)

県 環境生活部次長、県民生活課長 県民活動推進室長ほか職員4名  
ワザバ - 「やまぐち県民活動きらめき財団」藤屋副理事長

### 3 概要

#### (1) 会議概要

- ・「平成17年度県民活動関係事業について」及び「やまぐち県民活動支援センターについて」に関して事務局から説明を行い、委員から意見を聴取。

#### (2) 主な意見等

##### 平成17年度県民活動関係事業について

県民活動団体との協働により諸事業を展開する県民活動促進事業に関すること。

- ・実行委員会における人数については、人数が多すぎるのではないかと。人数を減らして、会議の回数を増やすなど、もう少し融通の利くものにした方がよい。
- ・団体ではなく、個人の企画力や運営力が問われるので、個人を公募した方がよい。

今回の意見を踏まえて5月の審議会に再度検討する。

市町村合併の進展による地域の枠や概念の変化に伴う今後の県民活動に関する県の対応

- ・積極的な姿勢で地域の自治のあり方を確認し、事業展開していくことが大事ではないかと。

コミュニティをベースにした活動も大事である。基本的には住民に直結したコミュニティの部分については、市町村支援センターが第一義的に取り組むことが望まれる。

- ・コミュニティをサポートする中間支援組織に対し支援していくことが望まれる。

##### やまぐち県民活動支援センターについて

管理運営に関すること。

- ・「当分の間は市町村支援センターのフォローを行う」とはどういうことか。

市町村支援センターの要請に応じて支援するということ。例えば、新規に設置された場合、当該新設センターのスタッフのスキル向上のための研修会を県民活動支援センターで行うといったことなど。

指定管理者制度の導入に関すること。

- ・ 指定管理者への応募について

今後、要領を作成して、広く公募をかけていく予定。